

11月7日(火曜日)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

ドル/円、上影陰線が出現

6日(月)の為替相場



期間：6日(月)午前7時00分～7日(火)午前6時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所：外為どっとコム

①

来日中のトランプ米大統領は「米国は日本の大規模な貿易赤字に、何年も何年も苦しんでいる」「米防衛装備を購入すれば、日本は北朝鮮のミサイルを迎撃できる」「貿易赤字削減へ、日本と公正で自由な互恵的貿易の実現をコミット」などと述べて、日米貿易不均衡の是正を要求した。

②

ドル/円は、仲値公示に向けた実需の動きに乗じた投機筋のドル買い・円売りが出たとの観測から、節目の114.50円を突破すると114.732円まで上値を伸ばした。なお、黒田日銀総裁は「2%の物価目標の実現までにはなお距離がある」とした上で「強力な金融緩和を粘り強く進めていく方針」を改めて表明した。

③

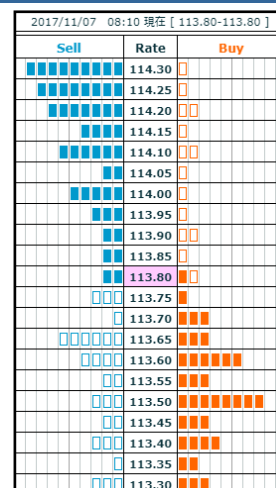
NY連銀は、ダドリー総裁が来年(2018年)半ばに引退する事を正式に発表した。

④

サウジアラビアで王子や現職閣僚らが汚職疑惑で拘束された事で政治情勢不安定化への懸念が広がる中、原油価格が2年4か月ぶりの高値へ急騰。産油国通貨の側面も併せ持つポンドや、資源国通貨の豪ドルに対して米ドルが下落すると、ポンド/円や豪ドル/円が底堅く推移した一方、ドル/円は弱含んだ。

6日(月)の株・債券・商品市場				
日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
22548.35 △9.23	5953.780 ▼6.096	3388.174 △16.430	7562.28 △1.93	13468.79 ▼10.07
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
23548.42 △9.23	0.0240% ▼0.0310	2.569% ▼0.003	1.256% ▼0.006	0.336% ▼0.027
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
1.6207% △0.0062	2.3163% ▼0.0162	57.35 △1.71	1281.60 △12.40	

外為注文情報(ドル/円)



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	113.200-114.500	131.500-133.000	86.500-88.000	149.000-150.700

【ドル/円】

昨日のドル円は113円台後半へと反落。東京市場で一時114.70円台まで上昇して約7カ月半ぶりの高値を付けたが、米長期金利が低下したNY市場では113.60円台へと下落した。NY連銀のダドリー総裁が辞意を正式に表明した事で、イエレン氏、フィッシャー氏にダドリー氏を加えた3トップが揃って米連邦準備制度理事会(FRB)を去る事が確定的となった。こうした不透明感がドルの上値を抑えた可能性がある。ドル/円は昨日の下落により、日足チャート上で「上影陰線」を描いたばかり一目均衡表の転換線を下抜けた。114円台の回復に手間取るようだ。20日移動平均線(執筆時113.269円)や日足一目均衡表の基準線(同113.191円)まで調整の余地が広がりそうだ。

執筆者: 神田

本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示

日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
11/7(火)	12:30	◎	(豪) RBAキャッシュターゲット	+1.50%	1.50%
	16:00		(独) 9月鉱工業生産(前月比)	+2.6%	-0.9%
	18:00	○	(ユーロ圏) ドラギECB総裁、講演	—	—
	19:00		(ユーロ圏) 9月小売売上高(前月比)	-0.5%	+0.6%
	25:00		(仏) ビルロワ仏中銀総裁、講演	—	—
	27:00		(米) 3年債入札(240億ドル)	—	—
	28:30	○	(米) イエレンFRB議長、講演	—	—
	29:00		(米) 9月消費者信用残高	+130.65億USD	+175.00億USD
	—		EU財務相理事会	—	—

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご承願いたします。